


令和5年度学校評価アンケート(後期)結果

向春の候、平素は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。令和5年度後期学校評価アンケートを実施しましたので、結果と分析についてお知らせいたします。

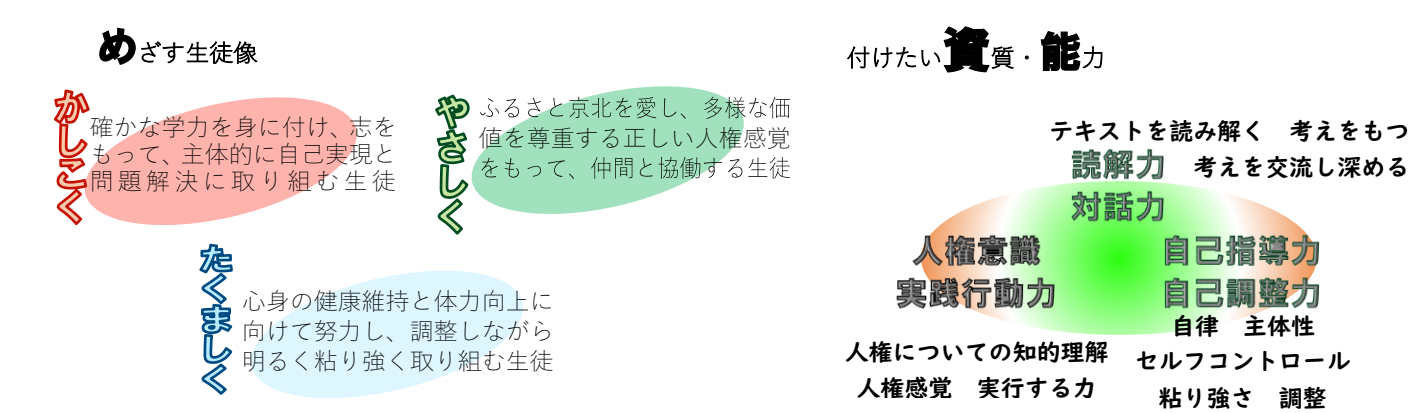
令和5年度
京都市立京都京北小中学校
校長 上原 誠
〒601-0251 京都市右京区周山町中山51
TEL 075-852-1133 FAX 075-852-1144





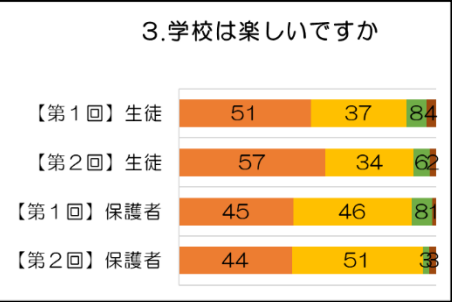
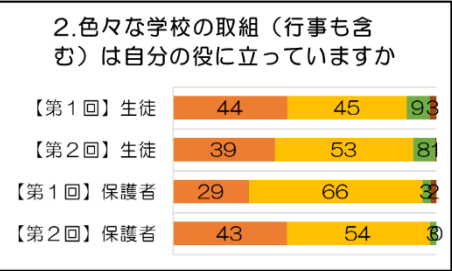
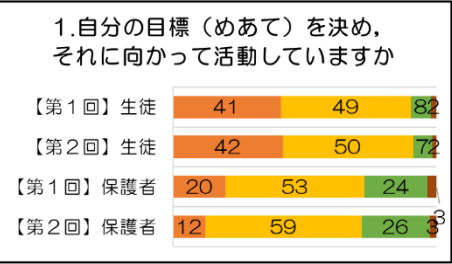
学校教育目標

自ら学び 共に励み 志をもって 未来を拓く 子どもの育成
～ かしこく やさしく たくましく ～



学校全体について

学校全体にかかわる項目を3つ設定し、学習活動が子どもたちにとってやりがいにつながっているのか、またそれらの学習活動を行うことで学校生活が楽しく送れているかを振り返りました。



「1. 自分の目標を決め、それに向かって活動していますか」

「そう思う」「だいたいそう思う」（以下、プラスの回答）は、生徒、保護者共に92%と、前期と同程度でした。1年を通して、多くの生徒が目標に向かって活動していることが分かりました。目標は適切に設定していくことが大切です。生徒は、自分が何をできるか理解し、足りないものを1年間または1学期間の目標として設定しています。そのために、担任は学期ごとで振り返りをする機会を設けたり目標の再設定を促したりし、目標が達成できるように学習計画を立てたり、個別に支援したりしています。

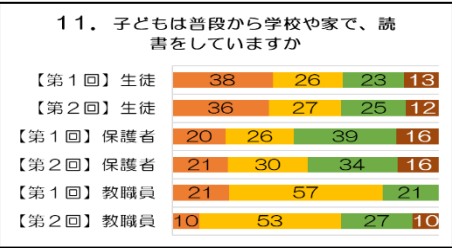
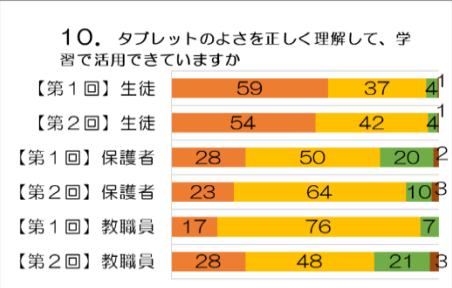
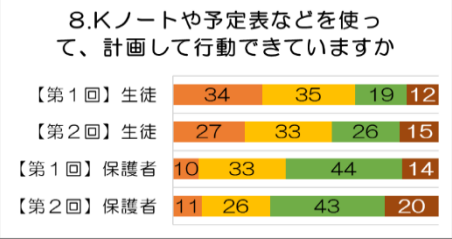
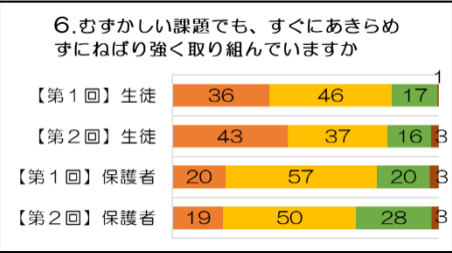
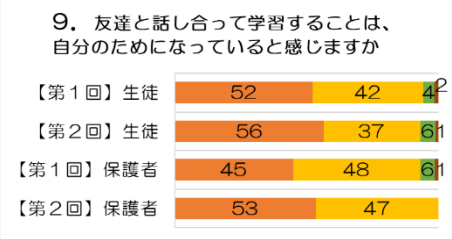
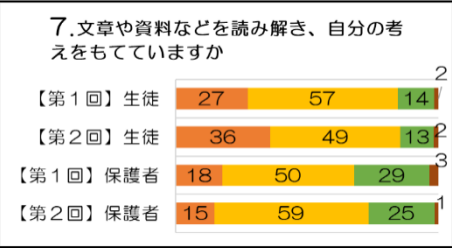
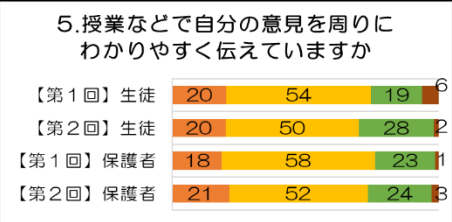
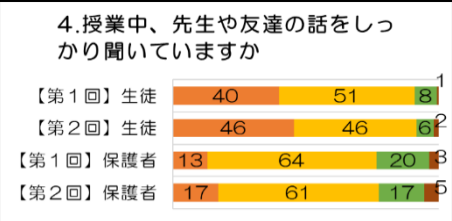
2. 色々な学校の取組は自分の役に立っていますか」

プラスの回答がさらに伸びていました。2学期は体育祭と文化祭の大きな行事があり、保護者の皆様には生徒の頑張る姿を見ていただく機会がありました。また、体験活動、宿泊学習、生徒会活動、外部講師による授業等も生徒たちが意欲的に取り組んでいた結果ではないかと考えています。今後も教科学習と関連する発展的な学びや、生徒の豊かな人間性や社会性の育成につながる取組を充実させていきたいと思ひます。

「3. 学校は楽しいですか」

プラスの回答が90%を超え、楽しいと感じる生徒がわずかに増えた結果となりました。特に「そう思う」の回答が増えたことに、学校としてはうれしく思ひます。良好な友達関係の下、協力して活動し、学習に意欲的に取り組むことで、達成感や自己有用感を感じることができたのではないのでしょうか。今後も全教職員が一丸となって生徒に寄り添ひ、生徒が「学校は楽しい」と思えるように努めていきます。

確かな学力の育成について



「4. 授業中、先生や友達の話をしっかり聞いていますか」

90%以上の生徒は授業中の話をよく聞いていると回答していました。教職員は、生徒が学習内容を理解できるように話し方を工夫したり授業改善をしたりしています。

「5. 授業などで自分の意見を周りにわかりやすく伝えていきますか」

「7. 文章や資料などを読み解き、自分の考えをもていきますか」

「9. 友達と話し合って学習することは、自分のためになっていると感じますか」

5の質問はプラスの回答が4%下がりました。これは、学年が上がるにつれて、内容が難しくなることに加え、分かりやすく伝えている理想の様子について、内容も技能も高いものを設定しているのではないかと考えています。ただ、伝える力をつけるためには、そうした場面を何回も経験することが大切です。授業では読み解いたことから構築した自分の考えを交流する機会をたくさん設定していきたいと思ひます。

一方、7の質問では、85%のプラス回答で、前期よりわずかですが上っています。語句や文章を読み取って理解することや、資料から情報を得て分析や考察する力は一朝一夕では身につくというわけではありません。そのため本年度の重点として「読解力」を高める指導を意識して授業を行っています。わずかな伸びではありますが日々の実践の効果ではないかと期待しています。

「伝える」に関わっては相手意識や場に応じた話し方等の指導はこれまで同様、今後も継続して指導いきます。

9の質問は、93%の生徒がプラスの回答をしており、保護者の方の回答からも、「ためになっている」と実感されていることが分かりました。今後も、話し合いや意見交流を通して、問題解決をしていけるように、学習を進めていきます。

「6. むずかしい課題でも、すぐにあきらめずにねばり強く取り組んでいますか」

プラスの回答は2%下がりましたが「そう思う」の回答は7%高くなっています。短期間で解決できる課題がある一方、継続して取り組まなければ定着や克服できない課題もあります。学習についてはスモールステップで反復練習をしたり家庭学習を活用したりして課題を克服して、ねばり強く取り組める手立てを考えていきます。

「8. Kノートや予定表などを使って、計画して行動できていますか」

生徒のプラスの回答は60%と前回より下がる結果でした。上の学年になるほど計画して行動できることが大切で、それが自主性につながっていきます。Kノートや予定表に、放課後及び帰宅後の過ごし方を書くことを奨励し、計画的な行動を促す声かけをしていきます。

「10. タブレットのよさを正しく理解して、学習で活用できていますか」

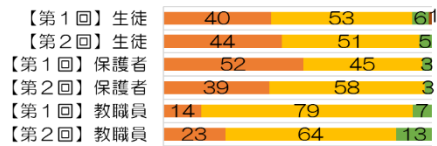
タブレットは授業で効果的に使えているということがうかがえました。主に調べ学習、係活動、委員会活動、プレゼンテーション作成、ミライシード等で活用しています。本体の扱い方やパスワードの管理方法、また使用時間については、学年の発達段階に応じて情報モラル教育も行っていますので適切に指導していきます。

「11. 普段から学校や家で、読書をしていますか」

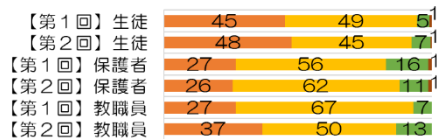
生徒の回答は第1回と同程度です。2学期は行事も多く、学校では読書できる時間が確保しにくかったかもしれません。1stステージは、時間割に図書指導の時間を計画する等して、学校図書館を利用する機会を設定しています。5年生以上は、教科学習に関連した図書を活用して学習を進めています。学校図書館を活用し、充実した読書生活を送れるようにしていきます。

豊かな心の育成について

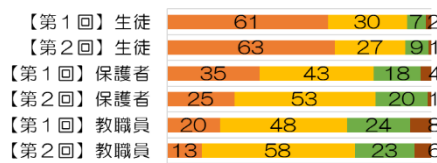
12. 友達にいやなことを言ったりしりせず、相手の気持ちを考えて行動していますか



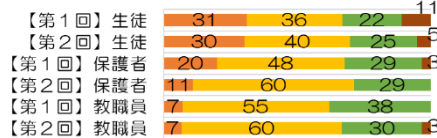
13. 仲間がこまっていたら、積極的に助けることはできていますか



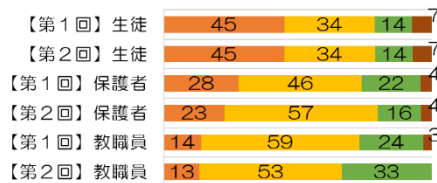
14. 「おはよう」「こんにちは」等、進んであいさつはできていますか



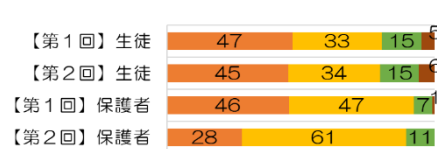
15. 自分のよいところに気づいていますか（言えますか）



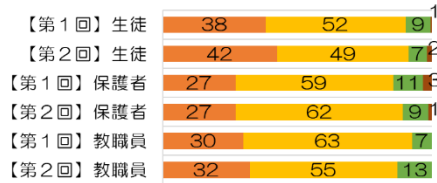
16. 将来のことについて考えていますか



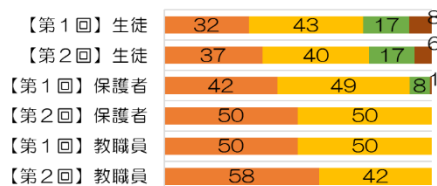
17. 家族に学校や学級のことについて話していますか



18. 相手に応じて、ていねいな言葉づかいができていますか



19. 困ったことがあったときは家族や先生に相談していますか



「12. 友達にいやなことをせず、相手の気持ちを考えて行動していますか」

「13. 仲間がこまっていたら、積極的に助けることはできていますか」

多少の数値の上下はありますがどちらもプラスの回答が90%以上となっており、共にによりよく学校生活を送るための友達関係ができているとらえています。日々の会話を聞いていても、思いやり、協力している様子が見受けられます。日々の授業を通して、生活規律、学習規律が自然な形での他者への気遣いや思いやりの行動につながられるようにしていきます。

「14. おはよう、こんにちは等、進んであいさつはできていますか」

生徒の90%がプラスの回答で挨拶はできている結果となりました。地域の方や生徒会がそれぞれ継続して定期的にあいさつ運動を行っています。様子を見てみると、自分から積極的に相手に伝わる声の大きさを挨拶できるようになってきた生徒が増えたように思います。「おはよう」「こんにちは」が聞こえると見える景色が明るくなるような気持ちになります。

「15. 自分のよいところに気づいていますか（言えますか）」

質問15について、第1回では「よいところと言えますか」から第2回では「良いところに気づいていますか」に文末表現を変えています。「よさ」を言えなくても、自分で分かっていたらよいという意図で変更しました。

その結果、生徒、保護者、教職員ともにわずかですが、プラスの回答が増えました。教育活動を通して、それぞれの生徒が活躍できる場を設定したり、自信が持てるように励ましや承認をしたりして生徒自身が自分のよさとして気付けるように関わっていきたくと考えています。

「16. 将来のことについて考えていますか」

「17. 家族に学校や学級のことについて話していますか」

グラフには表せていませんが、学年が上がるにつれ、将来について考えている傾向がありました。学校の進路指導、職業体験、立志の会、職業に関わる学習などの取組が影響していると考えています。学年が進むにつれて自分から話をすることも減っていくかもしれませんが、HPやお便りでも発信していきますので、ご家庭でも学校での出来事を話題にいただければと思います。

「18. 相手に応じて、ていねいな言葉づかいができていますか」

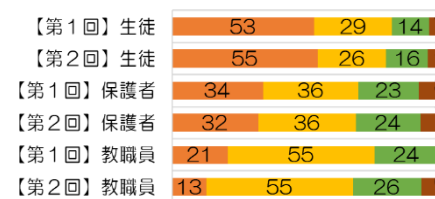
プラスの回答が91%となりました。相手に応じるだけではなく、状況によっても言葉づかいは変わりますので、普段の会話、授業中の発言などを通して指導を続けていきたくと思います。

「19. 困ったことがあったときは家族や先生に相談していますか」

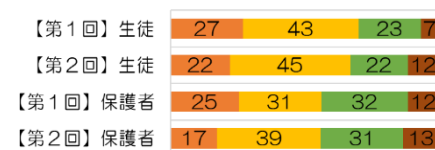
質問19は、相談する相手が教職員だけではなく、家族の場合もあるかと思しますので、第2回は、「家族」という言葉を入れてアンケートを行いました。プラスの回答が77%と第1回より2%上昇しています。教職員への相談はしやすくなっているのではないかと考えていますが、家族や友達に相談することもあるかもしれません。ご家庭でもお気づきのことがありましたら、ご相談ください。

健やかな体の育成について

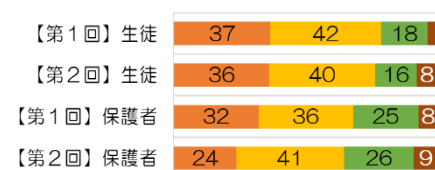
20. 外遊び、スポーツなどでよく体を動かしていますか



21. 「早寝」の習慣が身に付いていますか



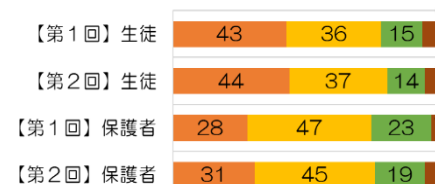
22. 「早起き」の習慣が身に付いていますか



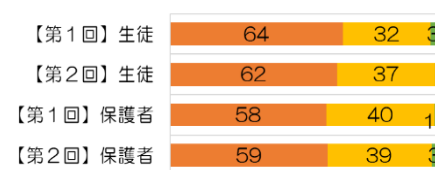
23. 「朝ごはん」の習慣が身に付いていますか



24. 好き嫌いをせず食事をしていますか



25. ルールやマナーを守って安全に登校できていますか



「20. 外遊び、スポーツなどでよく体を動かしていますか」

1月29日から新校時になり、5、6年生は放課後の時間が少し長くなりました。十分な時間とは言えませんが、外遊びで運動をする時間に充てられるようになりました。今後も生徒の運動時間や体力については課題意識を持って取り組んでいきたいと思います。

「21. 早寝の習慣が身に付いていますか」

「22. 早起きの習慣が身に付いていますか」

「23. 朝ごはんの習慣が身に付いていますか」

早寝、早起き共に数%マイナスの回答が増えていました。就寝時間については、11月に定期テストや受験勉強もあり、後期課程の生徒の就寝時刻が遅くなったのかもしれませんが。「早起き」は34%のマイナス回答がありますが、寝るのが遅いことや、朝の寒さから「起きにくい」という気持ちでこのような結果になったと考えています。カーテンを開ける、照明をつける等、気持ちのよい目覚めができるような工夫をしてみてもよいかもしれません。朝ごはんは、1日をスタートさせ、学校で活動するためのエネルギーです。いつもご家庭でのサポートありがとうございます。

「24. 好き嫌いをせず食事をしていますか」

栄養教諭が毎日の給食献立や食材についての話をスライドにまとめた「給食ニュース」を作成しています。献立説明や食に関するクイズなどのコンテンツとなっており、給食時間に視聴できるようにしています。食に興味を持ち、少しでも好き嫌いがなくなるきっかけになればと思います。

「25. ルールやマナーを守って安全に登校できていますか」

生徒の99%がプラスの回答をしています。日頃、登校時に保護者や地域の皆様による登校の見守りで、生徒は安心、安全に登校ができています。学校でも安全指導、地域支部会などで、登校の安全について指導していきます。

◎自由記述について

自由記述ではさまざまな視点からのご意見をいただきました。ご意見は、体育祭、文化祭、制服、授業について、安全に関わっての記述がありました。お忙しい中ご回答いただき、ありがとうございました。内容につきましては教職員で共有し、今後の学校教育活動に活かしていく所存です。

◎学校運営協議会より

日々のご指導ありがとうございます。生徒の変化がアンケート結果に表れていました。体育祭や文化祭等の行事や日頃の学校教育活動は、保護者・地域が期待していることと学校のねらいとのバランスを調整して行われているということが分かりました。登下校の安全や、地震のときの避難については、心配なことなので、学校での指導や訓練と合わせて地域でも見守っていきたくと思います。